

予防医学協会総合健診センター ヘルスポートだより

～リーフレットが 完成しました～

いよいよ「新ヘルスポート」をご紹介するリーフレットが出来上がりました！（右記に掲載）現在、人間ドック受診者様や施設利用者様に配付しているほか、各団体様にも随時ご案内させていただいております。お手元に届きました際は、ぜひ一度ご覧ください！



～建物本体工事が 始まりました～

「新ヘルスポート」建設に向けて、平成23年4月11日 起工式が執り行われました。当協会より横田会長・石黒副会長をはじめとし関係職員が出席したほか、株式会社ニチビ静岡工場様（土地所有）、地元町内会長様及び自治会長様、並びに建築に関わる団体の皆様にご出席をいただきまして、工事の安全と建物の無事完成を祈念いたしました。（左記に写真を掲載）



起工式

5月末現在、工事は基礎工事を終了しております。（下記に写真を掲載）6月からは躯体工事（主要構造部分を形成する工事）が始まり、9月中旬頃までかかる予定です。近隣地域の皆様には、工事車両の出入り等によりご不便をお掛けしておりますが、十分安全に配慮し進めてまいりますので何卒ご理解ご協力いただけますようお願い申し上げます。

今後も「新ヘルスポート」の建物本体工事の様子をお伝えしてまいりますので、どうぞご期待ください。

総合健診センター 健康増進課 増田 友美



基礎工事

○静岡新聞社・静岡放送への義援金寄託

平成23年4月13日(水)、外山常務理事、水谷西部検査所長、伊東課長代理は、静岡新聞社・静岡放送を訪問しました。東日本大震災による甚大な被害を受けた被災地・被災者に対して協会から50万円と職員善意11万7820円を寄託しました。

編集後記

4月にヘルスポートで胃内視鏡検査を受けた。▼11年前に受けた時の「あの苦痛」に耐えられず、その後ずつと胃のバリウム検査を受けていた。だが今年のは、昨年のサザンオールスターズの桑田佳祐さんが内視鏡検査で腫瘍を見つけたと知り、受けようと思ったのである。▼看護師から当日、「口からしますか？鼻からしますか？」と聞かれ、悩んだ挙句、鼻から初めて選んだ。そして検査開始、「あれ！今回は結構楽な感じ」と思っている内に終了。▼検査してくれたK医師曰く、「俺が上手いからだよ」って。確かにそれもあるが、やはり鼻の方が60%くらい苦痛が少ない感じがする。▼？と思っているのは、自分だけなのか！▼あまりにもスムーズに検査できた喜びを理由に夜の街に出動。そこで18番「サザンのバラード曲「慕情」を熱唱！来年の健診も鼻からの胃カメラにしようっと！「慕情」を唄うために。（T・I）

23年度「学校保健セミナー」開催予定

当協会と静岡県保健会が共催する「学校保健セミナー」に毎回大勢の方々のご参加をいただいておりますが、23年度の開催予定は次のとおりです。

第37回 学校保健セミナー

演題 「(仮)先生！大変です！すぐ来てください！
～養護教員向け学校救急対応法～」

講師 県西部浜松医療センター 救命救急センター副センター長
・救急科長 加藤 俊哉 先生

日時 23年9月8日(木) 14:00～16:00

会場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」2F大会議室

第38回 学校保健セミナー

演題 「私の支援ノートから
—指導がむずかしい子どもへの支援の実際—」

講師 特別支援教育ネット代表 小栗 正幸 先生

日時 24年2月1日(水) 14:00～16:00

会場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」6F大ホール

申し込み他詳細につきましてはおってお知らせします。皆様のご参加をお待ちします。

【問い合わせ先】 静岡県予防医学協会（セミナー担当）
TEL 054-278-7716

「神経芽細胞腫」という病気 知っていますか？

「神経芽細胞腫」は、小児がんの一種で、子どもの固形がんの中では最も多く、主に副腎（腎臓の上にある小さな臓器）に発生します。中には、自然に治るものもありますが、悪性化する骨などに転移して死亡することもあります。

この病気は、尿中の2種類の物質VMA（バニルマンデル酸）、HVA（ホモバニリン酸）を高速液体クロマトグラフで測定することにより早期発見が可能です。

早期に発見し、早期に適切な治療を開始することにより、予後が大きく変わってきます。当協会では、希望者を対象に検査を行っており、お子様が1歳6ヶ月になってから検査を受けることができます。（検査料金は1000円税込み）

方法は簡単で、ご自宅でお子様のおしっこを採り、検査用紙につけて郵送するだけで済みます。

大切なお子様の健康

やかな成長を願い、ぜひこの機会に検査を受けることをお勧めします。

静岡県では、年間約32,000人が出生していますが、そのうち約2,000人のお子様がこの検査を受検しています。保健センターや一部の小児科等でご協力いただいておりますが、

この病気の知名度は低く、地域により受検者数に差があるのが現状です。

そこで、当協会では、受検勧奨のポスター掲示やパンフレットを配

布することにより、多くの人にこの病気を知っていただきたいと考えております。

ご協力いただける施設

設がございましたら、業務担当者もしくは代謝係までお問い合わせ下さい。

代謝係
電話(直通) 054-277-3412

「検査の申込み・お問い合わせは」

